



12月のロータリーレートは1ドル=112円 「My Rotary登録状況：11/43≒26%、目標50%」

今年度のテーマ



インスピレーションになる



2018-19年度RI 会長
バリー・ラシン氏
East Nassauロータリークラブ
バハマ (ニュープロビデンス島)



2018-19年度ガバナー
若林啓介氏 (富山RC)



助田忠弘 S.A.A.

例会便り

第 941 回
11 月 29 日
例会出席 22/43 51.16 %
ラ・ベッタラ・ダ・オチアイ カナザワリ



開始

1. 武藤清秀会長挨拶
2. 石丸幹夫会員乾杯挨拶
3. 浦田哲郎親睦委員長
閉会挨拶



石丸幹夫会員
乾杯挨拶





浦田哲郎親睦委員長閉会挨拶

終了

パストガバナーからの手紙

370回2018.12.6

炭谷 亮一

水素活用の意義と課題



2014年、政府は閣議決定した「エネルギー基本計画」の中で、水素について「将来の二次エネルギーの中心的役割を担うことが期待される」と述べ極めて高い評価を与えた。以下の5点が他のエネルギーに比して優れている。

第1点として、水素が使用時にCO₂を排出せず地球にやさしいエネルギー源だと言える。第

2点として、水素を燃料電池として使う場合、電気化学反応で電気を発生させるためエネルギー効率が極めて高く、省エネの切り札となる。

第3点として、燃料電池自動車や定置型燃料電池が直下型地震などの有事の際に、緊急のエネルギー供給源となり命と暮らしを守る要となる。

第4点として、水素は色々な方法で作ることができ、エネルギー源としてだけではなくエネルギー運搬手段としても使うことができる為、他のエネルギー源と組み合わせれば他のエネルギーの弱点を補い、それらのメリットを引き出す役割を果たし得る点である。ある意味ではこの「エネルギー構造全体を変えるポテンシャル」こそ、水素活用の最大の魅力と言える。

第5点としては、水素の利用技術に関して日本が世界をリードしており、水素活用が進めば日本経済全体の活性化と雇用の拡大に貢献できる。水素利用分野は地熱発電分野とともに日本企業が競争優位を確保している。

課題としては、コストを引き下げることである。どんなに素晴らしいエネルギーでもコストが高い限り普及しない。技術革新によってコストを引き下げるべきである。その他の方法として、コストの低い他エネルギーとコラボして水素を使い、水素のメリットを生かすようにしてコスト・パフォーマンスを高める。場合によっては相対的に低コストの副生水素（その生産過程では化石燃料を使用することが多い）を用い、水素供給インフラを整え水素利用の両々効果を引き出してコストを低減させてから、再製エネルギー由来の「グリーン水素」の使用量を増大させるなどの工夫も必要である。

もう一つの課題は、水素に関するサプライチェーン（水素ステーション）を全国的に立ち上げ、燃料電池車の普及を推進することである。これには東京都も乗り気で2020年のオリンピックに合わせて水素社会実現に向けたジャンプアップとしなくてはならない。そしてともかく東京を出発点として全国津々浦々に水素ステーションを広げていく必要がある、それにつられこの先駆的試みは次第に世界中に広がっていく。

さて、水素エネルギーの活用は燃料電池車だけではない。水素は日本のエネルギー構造全体を変える可能性を有している。「エネルギー基本計画」では水素活用を拡大する一つの鍵は、コストが低い他のエネルギー源との組み合わせで水素を使い、水素のメリットを活かすようにして全体としてコスト・パフォーマンスを高めることにある。具体例を挙げると、高いが環境特性に優れる水素は、安い環境特性が劣る石炭と組み合わせると相互補完的効果が発揮される。川崎重工が事業化を目指している褐炭由来のCO₂フリー水素チェーンのプロジェクトは、その具体的事例である。

オーストラリアのビクトリア州で褐炭ガス化水素製造装置を稼働させ、現地のCCS（二酸化炭素回収・貯留）を行うとともに、積荷基地から水素を専用の水素輸送船で日本に揚荷基地に運搬し、日本において水素発電・水素自動車などの形で活用しようとするものである。このほかヨーロッパでは風力発電で生じた余剰電力を使い、水の電気分解を行って水素を発生させ、それを天然ガスパイプラインに混入してガスとして使用する「パワー・トゥ・ガス（power to gass）」が盛んに行われ始めている。

上記のように、水素は他のエネルギー源と組み合わせることによって他のエネルギー源の弱点を補い、それらのメリットを引き出す役割を果たすことができる。

この「エネルギー構造全体を変える働き、すなわちポテンシャル」こそ水素活用の最大の魅力である。

くり返すが、環境に優れるコストが高い水素と、コストは安い環境特性に劣る石炭とを上手に組み合わせれば、相互の弱点を補い合い相乗効果を発揮することが可能となる。

国際ロータリー第2610地区 2018-19年度若林啓介ガバナーより皆さまへ

この度は、2019年6月1～5日にハンブルグ（ドイツ）で行われるロータリー国際大会についてご案内いたします。ロータリー国際大会は、誰もが楽しめる行事であり、世界に変化をもたらすためにロータリアンが集い行動を起こす場です。新会員もベテラン会員も、この大会で一生の思い出をつくることができるでしょう。詳細は、riconvention.org/jaからご覧ください。国際大会への参加には多くのメリットがあります。

- 著名な講演者や分科会を通じて、新しいアイデアや違った視点を学び、新しいスキルを身につける。
- 友愛の家で、ロータリーが世界中で行っている活動を学びながら、旧友と再会し、新しい友人をつくる。
- 伝統と現代文化が交じり合うハンブルグを楽しむ。
- ロータリーの最新情報、新しいアイデア、活動方法について学ぶ。
- 世界中から集うロータリアンと一生の思い出をつくる。
- これからのロータリー活動へのインスピレーションを高め奉仕への情熱を新たにします。

国際大会を経験した会員からは「ロータリーでの奉仕により積極的になった」という声が聞かれています。皆さまも国際大会に参加すれば、同じような気持ちを持つでしょう。大勢が参加すれば、ロータリーの国際性を肌で感じ、今後の活動への意欲を高めることができるでしょう。12月15日までに登録すれば、最大の割引料金が適用されます。

riconvention.org/jaからご登録ください。よろしくお願いいたします。



実りの秋

クラブ例会予定

12/6 17:30 頃～高崎RC説明会
 19時～年次総会
 20時～理事会
 12/13 会場変更例会／招龍亭
 12/20 年忘れ例会
 12/27・1/3 休会
 1/9 (水) 18:30 金沢東急H 5F
 「8RC新年合同例会」

2018～19理事役員名

役員 (8名)

会長 武藤清秀 会長エクスト 大路孝之 副会長 江守道子 幹事 井上正雄
 副幹事 東海林也令子 会計 西村邦雄 S. A. A. 助田忠弘 直前会長 上杉輝子

理事 (14名)

常任理事：石丸幹夫 吉田昭生

理事会オブザーバー・アドバイザー：パストガバナー 炭谷亮一 地区パスト幹事 岩倉舟伊智

委員会	クラブ管理 運営委員会	会員組織 委員会	広報委員会	奉仕プロジェクト委員会			
委員長	布施美枝子	表 靖子	上田喜之	野村礼子			
副委員長	浦田 哲郎	宮永満祐美	矢来正和	魏 賢任			
委員	①親睦 浦田哲郎 後出博敏	①会員増強 東海林也令子 井口千夏 上杉輝子	①広報 高田重男 辰巳クミ	①職業奉仕 谷伊津子 大沼俊昭 相良光貞 道端勝太	②社会奉仕 土田初子 北村信一 吉田昭生	③国際奉仕 R財団その他 岩倉舟伊智 炭谷亮一 大平政樹	④青少年奉仕 国際青少年交換 江守道子 金 沂秀
	②例会 例会 仲島康雲 柁屋喜三以満 永原源八郎	②オリエンテーション 宮永満祐美 野城 勲	②ロータリー情報 水野陽子 竹田敬一郎			米山奨学会 藤岡勲亮 魏 賢任	
	SAA 助田忠弘 衣川昭浩		③会報 矢来正和 石丸幹夫 柿木健雄				
	ユウゴ 木下真知子 小浦勇一 柴田未来						

例会場 ホテル日航金沢5F〒920-0853金沢市本町2-15-1 T076-234-11111 例会日時 木曜日19:00
 事務室 ライブ1ビル2F〒920-0852金沢市此花町3-2 T076-262-2211 F076-262-2241
 E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp ホームページURL http://100rc.jp/
 事務局執務時間 月火水金10:00～15:00 休憩時間12:00～13:00 休日(土日祝日)